

# 推進協議会報

第46号 令和7年1月発行



## 新年のご挨拶 会長 岸 文雄



新年あけましておめでとうございます。

日頃より皆様方には当協議会活動へのご理解ご協力をいただきまして厚く御礼申し上げます。

昨年は大型草刈りからラジコン草刈りに全面的に切り替え、運用を各地区毎に実施することにより自地区エリアの管理が一層深まつた画期的な年がありました。

草刈り作業面では大型草刈りでは無かつた事柄が発生しています。例えば、小さな障害物や柔らかい地盤に敏感に反応したりです。これらは監視の強化や経験を積むことで克服できると思っています。

渋田川の環境保全活動に8地区が全力で取り組んでまいりますので、皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

今年も「第26回桜まつり」を開催します。多数の皆様のご来場をお待ちしております。

## 第26回 渋田川桜まつりのお知らせ

桜まつり	4月6日(日) 10時～15時(小雨決行)
前日祭	4月5日(土) 12時～15時(ひらつか音楽工房)
ライトアップ	4月3日(木)～4月5日(土) 18時～20時
会場	鷹匠橋上流400m両岸
※	臨時駐車場台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用の上ご来場くださいますようお願いいたします。
催出物店	近隣中高学生吹奏楽部・郷土芸能・和太鼓他 各地区自治会・各団体模擬店



## 令和6年度 観察研修会報告

10月3日(木) 秋晴れを期待したが曇り空の下、34名の参加で箱根湿生花園の観察研修会が実施されました。朝8時、横内から各集合場所を回り小田原厚木道路を通って湯本から箱根路を登る。途中、岸会長から「日頃の協力に感謝」の挨拶があり、定刻に仙石原箱根湿生花園に到着。この花園では、湿原をはじめ川や沼地などの水湿地生育している約1700種の植物が四季折々に花を咲かせているそうです。秋の草花が咲くなか、環境省のレッドデーターブックで絶滅危惧Ⅱ類に指定されている「キイジョウロウホトギス」を愛でる。また、園造成時出土した神代杉が展示されており、最近の年代測定の結果、もともと湿原内に自生していたものではなく、地震のたびに周辺の山の斜面から滑り落ちてきたものではないかとの説が有力になっているようです。1時間の園内散策を楽しんだ後、2015年6月の小噴火により火山ガスの影響で立ち枯れた樹木を車窓から望む大涌谷を経由し、京都・平等院鳳凰堂をモデルとし設計・建築された「浜名湖ホテル」の廃館により移築された「箱根竜宮殿」の芦ノ湖を一望できる食事処で料理を堪能しました。



帰路は「かまぼこの里」で買い物をし、車中小林副会長より「各方面で色々頑張っている人がいる。我々も安全第一で協力し進めて行こう」と挨拶があり、環境保全を再認識した研修会を無事終えることができました。

(齋藤博記)



各地区での定期的な草刈り



倒木の伐採

ゴミのポイ捨て・不法投棄撲滅にご協力をお願いします

